

専門ゼミB		演習	教授 大澤 秀一	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目、スポーツトレーナーコースの必修科目	科目ナンバリング	11130302	

1. テーマ

テーマは「企業のビジネスモデル分析」。専門ゼミAで修得した内容を経営成績や財務状態に結び付けて説明し、企業の競争戦略を評価します。

2. ゼミのねらい・概要

「専門ゼミA」で習得したビジネスモデル分析を基礎にして企業業績との関係を研究します。経営成績や財務状態から収益性、成長性、効率性、安全性、生産性、流動性を表す指標を求め、それらの指標をビジネスモデル（顧客価値、対象顧客、バリューチェーン、収益モデル、サプライチェーン、競争戦略など）から説明が出来るようになれば、多角的に企業を評価したり、似た企業を比較したりすることができるようになります。ゼミでは学生自身が選んだ企業について、ビジネスモデルと企業業績を結び付ける分析・発表を行い、他のゼミ生とディスカッションすることで、企業評価の手法を習得します。

3. ゼミ計画

1. ゼミの目標と全体計画	9. 学生発表会 NO. 1
2. ビジネスモデル分析の振り返り	10. 学生発表会 NO. 2
3. 収益性とビジネスモデルの関係	11. 学生発表会 NO. 3
4. 成長性とビジネスモデルの関係	12. 学生発表会 NO. 4
5. 効率性とビジネスモデルの関係	13. 学生発表会 NO. 5
6. 安全性とビジネスモデルの関係	14. 学生発表会 NO. 6
7. 生産性とビジネスモデルの関係	15. 総まとめ
8. 流動性とビジネスモデルの関係	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

ゼミに係るテキスト・参考文献の該当箇所を事前に読み（1時間程度）、理解を定着させるためには復習が必要です（1時間程度）。また、担当する発表会の資料作成には3時間以上の時間が必要です。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

発表資料をレポートとして提出することとし、各回の発表内容、発表方法、役割分担、質疑応答について講評する。

6. ゼミにおける学修の到達目標

企業のビジネスモデル分析と業績の関係を通して、企業戦略の理解、市場評価の手法、経営問題の解決能力、データ分析能力、チームワークとコミュニケーション能力を身に付けます。

7. 成績評価の方法・基準

ゼミへの取組姿勢が50点、発表内容等が50点、合計100点で評価する。

8. テキスト・参考文献

適宜、必要なテキスト・参考文献を紹介したり、個別に指示・配布したりする。

9. 受講上の留意事項

企業経営や企業業績に関する情報の収集・分析に興味を持ち、ゼミに積極的に参加する姿勢が求められる。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本ゼミは、金融機関の実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。